

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 当科における脳脊髄液ドレナージの安全性,妥当性の研究</p>
	<p>●研究の対象 当院 心臓血管外科において大動脈疾患と診断され、2009年～2026年までの期間に下行胸腹部大動脈手術(血管内治療を含む)を受けた方</p>
	<p>●研究の目的 下行大動脈、胸腹部大動脈からは脊髄を栄養とする細い動脈がでています。そのため手術（ステントグラフトも含まれます）の際に脊髄に十分血液が届くよう脳脊髄液ドレナージ（髄液を体外に出すことで圧が下がり、脊髄に血液が流れやすくなる）を行うことがあります。ドレナージを行うことで脊髄障害（麻痺や排泄障害という重篤な合併症）を予防していますが、一方で手術前にドレナージ用のチューブを背中から刺すという侵襲が加わります。ドレナージが安全に行われているか、また脊髄障害はちゃんと予防できているかということ調べ、今後の診療につなげるための研究です。</p>
	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2026年12月まで</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、血液検査結果、画像検査、術後の脊髄障害や脳脊髄液ドレナージの合併症の有無 等</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 外科学第一講座 鷲山 直己</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 外科学第一講座 鷲山 直己</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学  部署名： 外科学第一講座  担当者： 大箸祐子  TEL： 053-435-2276  E-mail： yohashi@hama-med.ac.jp</p>